

第 100 回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会、 令和5年度第 15 回薬事・食品衛生審議会医薬品等安全対策部会安全対策調査会	資料 3-1
2024(令和6)年1月 26 日	

HPV ワクチンの実施状況について

○ 実施状況について

令和5年4月から令和5年9月までの HPV ワクチンの実施状況について、各都道府県を通じて全市町村に調査を行ったところ、実施状況は下表の通りであった。

令和5年度上半期の HPV ワクチンの定期接種の実施状況

	第 1 回	第 2 回	第 3 回
従来の定期接種 接種者数 (人)	214,206	68,938	49,112
実施率 (%)	39.9	12.8	9.1
参考1) 令和4年度 全国年間実施率 (%)	42.2	39.4	30.2
参考2) 令和3年度 全国年間実施率 (%)	37.4	34.4	26.2
キャッチアップ接種 接種者数 (人)	202,052	148,521	126,830
参考3) 令和4年度 キャッチアップ接種 接種者数(人)	304,737	248,199	157,068
過去の接種歴が不明である者の数(人)		239	472

※ 留意事項

- 各数値は、各都道府県からの報告に基づき、算出している。
- 従来の定期接種の「接種者数」は、12 歳となる日の属する年度の初日から 16 歳となる日の属する年度の末日までの間にある女子で接種した者の数である。「実施率」は、「接種者数」を対象人口（標準的な接種年齢期間の総人口）で除して算出している。なお、標準的な接種期間は、13 歳となる日の属する年度の初日から当該年度の末日までの間のことである。また、令和3年度の全国年間実施率は、接種者数（地域保健・健康増進事業報告の「定期の予防接種被接種者数」より計上）を、対象人口（標準的な接種年齢期間の総人口を総務省統計局推計人口《令和3年10月1日現在》から求め、これを12ヶ月相当人口に推計したもの）で除して算出している。
- キャッチアップ接種は、時限的に、従来の定期接種の対象年齢を超えて接種を行う接種のことをさし、令和5年度では、平成9年度～平成18年度生まれまで（誕生日が1997年4月2日～2007年4月1日）の女子が対象者となる。「接種者数」は、この対象者で接種した者の数である。
- 集計期間における定期接種の対象ワクチンは3種類あり、1種類は年齢によっては合計2回接種も可能、2種類は合計3回接種を行う。上表は、それぞれの回数における実施状況を示している。
- 令和4年度・令和5年度上半期の数値は速報値であり、今後の集計で修正される可能性がある。令和3年度の数値は地域保健・健康増進事業報告「定期の予防接種被接種者数」より引用。